

会長メッセージ

県連から最も参加率の多い、京都大会、定期審査会が終わりました。六段に奥戸さんが昇段、錬士に宮堂さん、辰巳さんが昇格されました。おめでとうございます。一層の精進と今後のご活躍を期待します。

平成26年4月1日付で公益財団法人全日本弓道連盟の競技規則が改定されました。奈良県弓道連盟では、競技部を中心に新規則に対応していきますが、各個でも日弓連ホームページを一読して正しく理解してください。

6月6日から隣県、田辺市で全日本勤労者弓道選手権大会が開催されます。奈良県からは、シャープ、関西電力チームが参加します。ご活躍期待します。 会長 西中 正

◆第1回審査講習会

平成26年4月20日(日)

橿原公苑弓道場において、特別講師吉本先生、主任講師須田先生、講師西浦先生をお迎えして第一回審査講習会が開催されました。

主任講師の須田先生より、「年齢を重ねてくると身体能力は衰えてくるが運動能力は向上する。また、京都での受審ということで距離的に近いので気楽に受審するという面があるかもしれないが、その審査にかかる意気込み、心の持ちようにおいて『緩み』があってはならない。あと二週間あまりしかないの細かいことは言わないが、『基本体』と『動作の注意点』に留意して自分が今まで努力してきたことを存分に発揮して受審してください。」とのご挨拶があり講習会が始まりました。

特別講師の吉本先生から、「審査は何のためにあるのか問い直し、己の弓道修練の励みにする・目安にする」等々お話をいただきました。

春とはいえ肌寒い日ではありましたが、28名の受講生は講師の先生方の熱心なご指導をいただき、京都の審査に臨む心構え・姿勢をあらたにした充実した一日となりました。(指導部 山本 元祥)

「人は見ぬとも見てござる……」

半年の療養後、久しぶりに、連盟行事に参加させていただきました。先日の審査講習会のことです。須田主任講師・指導部のお世話で、新しい企画の元、充実した講習会でした。

(右上へ)

ただ、そこで、一言、感じたことを述べさせていただきます。

準備、後片付けの担当は、指導部ではありません、参加者です。朝早くから来て準備に、また、雨降り後の後片付けを積極的にしてくれた人がいる反面、開会式間際に来て、終われば、早々に、自分の弓具を片付けて、帰っていく人が見られました。誰のための講習会だったのか。皆さんは、奈良県連の名のもとに中央審査を受けるのです。少し寂しい思いがしました。今まで、12年間、会長として、何を訴えてきたのか、反省させられた光景でした。

今一度、便覧の4・5ページを熟読して、今後の修練の糧にしていだければと思います。

(名誉会長 吉本清信)

◆平成26年度県高等学校弓道選手権大会

平成26年4月27日(日) 橿原公苑弓道場

参加者 男子97名 女子85名

☆男子近的の部

- ①南部 良貴 (平城高校)
- ②川口 凌 (郡山高校)
- ③松川 岳嗣 (奈良北高校)

☆男子遠的の部

- ①山口 裕己 (桜井高校)
- ②西田 智彦 (奈良北高校)
- ③松本 浩幸 (橿原高校)

☆男子総合の部

- ①西田 智彦 (奈良北高校)
- ②森村 啓生 (王寺工業高校)
- ③南部 良貴 (平城高校)

☆女子近的の部

- ①岡本 麻美 (橿原高校)
- ②木村 彩香 (法隆寺国際高校)
- ③渡邊 鞠子 (高田商業高校)

☆女子遠的の部

- ①川西 有里菜 (五條高校)
- ②弥富 舞羽 (高田商業高校)
- ③西岡 綾子 (王寺工業高校)

☆女子総合の部

- ①弥富 舞羽 (高田商業高校)
- ②川西 有里菜 (五條高校)
- ③渡邊 鞠子 (高田商業高校) (高体連)

◎ お詫び

4月号で第251回の審査結果を掲載しましたが、合格者数を誤って掲載してしまいました。正しくは初段58名、弐段49名、参段2名、四段2名でした。お詫びして訂正します。(編集担当)

◆平成26年度全国高等学校総合体育大会

第59回全国高等学校弓道大会県予選会

第67回近畿高等学校弓道大会県予選会

《団体1次予選》

平成26年5月5日(月・祝) 橿原公苑弓道場

参加校 男子20校 女子17校

☆男子通過校

畝傍高校(40射29中)、西の京高校(40射27中)

王寺工業高校(40射27中)、平城高校(40射26中)

高田商業高校(40射24中)、奈良高校(40射23中)

☆女子通過校

五條高校(40射28中)、郡山高校(40射27中)

高田商業高校(40射25中)、橿原高校(40射24中)

畝傍高校(40射23中)、登美ヶ丘高校(40射23中)

祝

中央審査合格

六段	奥戸 由美
錬士	宮堂 政子
	辰巳 好美

◆橿原市武道合同演武会

4月20日に橿原市中央体育館にて橿原市武道協議会主催の武道合同演武会が開催されました。

毎年、各武道団体(剣道、柔道、合気道、空手、弓道)の演武と体験コーナーを実施しています。弓道は演武として、「称号者の立射礼」、「白檀中学生徒の行射」、「国体強化選手の行射」を行い、的中の度に会場の子供たちから大きな歓声が上がりました。

体験コーナーは毎年大盛況で、去年は時間切れで引けない子も出てくる状況であったため、今年は時間を30分から1時間に拡大し、多数の子供たちに弓道に触れてもらうことができました。

(橿原支部 衛藤 博史)



◆第63回住吉大社全国弓道大会

5月1日晴天の元、住吉大社全国遠の大会に参加し優勝させていただくことができました。

奈良県の男子団体優勝は平成8年以来で18年ぶりとのことで、非常に感慨深い大会となりました。お互いの仕事の都合でチームでの練習ができず大会に臨んだのですが、組ませていただいたチームは私が一般会員で弓道を初めて以来4年もの間、日々一緒に練習をし、大会で苦楽を共にしてきたメンバーです。

練習成果が数日で報われることはないように、チームで結果を出すことも即席のチームではできないものと改めて感じた優勝でありました。入賞があり、準優勝があり優勝があるのです。同じ成功も同じ失敗もお互い経験しているからこそ阿吽の呼吸が生まれチームとして成立していくのだと身をもって感じた大会となりました。

お忙しい中、出場された皆様お疲れ様でした。
(五條支部 新子 修平)



《県内入賞者》

一般男子の部

団体 優勝：山口 亮二、新子 修平、辻本 元威

個人 5位：新子 修平、8位：藤岡 順

一般女子の部

個人 10位：松村 由喜子

学生男子の部

個人 3位：大古 凌也、8位：檜尾 涼

9位：西村 知浩

学生女子の部

個人 3位：谷藤 実希

編集後記

原稿をいただける支部が限られてきています。会員皆さんが、様々な情報を共有することは本連盟運営にも大きな力となります。さらなるご協力をお願いいたします。